

## べっふの未来まちづくり支援補助金活動報告書

<b>1 団体名</b> 特定非営利活動法人 SAVA SPORTS CLUB
<b>2 活動内容</b> 関の江海岸活用プロジェクト ～誰もが楽しめる海の拠点づくり（ユニバーサルデザインビーチ）～
<b>3 活動期間</b> 令和 7年 6月 11日から 令和 8年 3月 31日まで
<b>4 活動実施内容</b> 本事業では、地域住民、クラブ員、保護者及び関係団体と連携し、以下の活動を実施した。 <ul style="list-style-type: none"><li>・ビーチクリーン及び草刈り等の環境整備活動の実施 (7/19 参加者 20 名, 11/7 参加者 10 名, 3/15 参加者 15 名)</li><li>・救急救命講習会の実施 (7/15 参加人数 10 名 (うち一般参加者 0 名))</li><li>・ビーチバレーボール教室及び教室練習日を活用した定期的な海岸清掃の実施 (7月～3月 : 7/5, 7/19, 8/2, 8/23, 9/6, 9/20, 10/4, 10/18, 11/1, 11/15, 12/6, 12/30, 1/10, 1/24, 2/7, 3/7, 3/15 参加人数のべ 207 名 (うち一般参加者 90 名))</li><li>・多世代交流を目的としたバーベキュー交流会の開催 (7/16, 7/21, 7/27, 11/2, 11/8, 11/9, 11/16, 11/30, 3/15 参加人数のべ 278 名 (うち一般参加者 137 名))</li><li>・海開きイベントにおけるビーチバレーボール大会の企画・運営ではユニバーサルビーチ用車いす「ジェリースター (ジェリスタ)」の体験や普及啓発活動ができた。(他団体と協働により実施)</li><li>・日本整形外科学会認定スポーツドクターによるメディカルサポート講演会を開催 (10/26 亀川小学校 参加者 30 名 (うち一般参加者 10 名))</li><li>・JOC ビーチバレーボール強化委員による特別講習会を開催 (2/1 関の江ビーチ 参加者 10 名 (うち一般参加者 3 名))</li></ul>
<b>5 活動の成果</b> 本事業の実施により、関の江海岸における環境美化及び地域交流の促進が図られた。特に、海開きに合わせた関係団体との協働により清掃・整備活動を行うことで、広範囲にわたる効率的な美化活動を実現することができた。 また、ビーチバレーボール教室やバーベキュー交流会などの交流活動を通じて、地域住民のみならず観光客や外国人来訪者の参加が見られ、多様な主体による交流機会の創出につながった。さらに、ユニバーサルビーチ用車いすを体験することにより、障がいの有無に関わらず海に親しめる環境づくりの認知向上が図られた。実際に障がいのある来訪者の参加や観戦が確認され、インクルーシブな環境整備の一定の成果が認められる。加えて、本活動を通じて地域住民や来訪者との日常的なコミュニケーションが生まれ、関の江海岸が交流拠点としての機能を果たしつつあることが確認された。

講習会ではスポーツを行うにあたってのケガをしない体の使い方や基本となる足腰の作り方、肩こり解消方法など、スポーツに関するだけでなく日常的な悩み事まで幅広く講習を行ってもらい、身体の使い方や疑問などを解消することができる良い機会となった。

## 6 反省点や今後の目標

活動の拡大に伴い、一部において時間外の駐車場利用や出入口付近への駐車、ゴミや吸い殻のポイ捨て等、利用マナーに関する課題が見受けられた。このため、今後は利用ルールの明確化及び周知の徹底、案内表示の充実、分別型ゴミステーションの設置等により、適正な利用環境の整備を図る。また、地域住民、行政及び観光関係者との連携を一層強化し、関の江海岸におけるユニバーサルデザインビーチの取組の推進及び認知向上を図るとともに、持続可能な管理運営体制の構築を目指す。今後も環境美化活動を基盤としつつ、交流促進及び地域資源としての価値向上に資する取組を3年から5年の間継続的に実施する。